

令和 7 年度

熊本県立大学

環境共生学部 環境共生学科

環境資源学専攻

私費外国人留学生選抜

小 論 文

問 題 用 紙

- ※ 問題用紙は、表紙 1 枚を入れて全部で 2 枚あります。
- ※ 答えは必ず解答用紙に記入しなさい。
- ※ 問題用紙は持ち帰って構いません。

次の問題 1 および問題 2 に答えなさい。

問題 1 半導体は、テレビ、パソコン、スマートフォンなどの電子機器製品から自動車まで幅広く使われており、今や私たちの生活になくてはならない存在となっている。そしてその需要は今後もさらに高まっていくと考えられる。こうした背景の中、熊本県では世界的半導体メーカーの工場が建設され、熊本県内の産業の振興と経済成長に期待が持たれている。その一方で、半導体工場が建設されたことにより、様々な環境問題も危惧されている。そこで、半導体工場に由来する大気、土壌、水などの環境問題と、それらの問題の解決策について、あなたの考えを 400 字程度で述べなさい。

問題 2 本学の環境資源学専攻は、環境問題を科学的に解明し、持続可能な対策を提案していくために必要な自然科学の基礎的知識と理解力を育み、生態系の仕組みや人間活動が環境に及ぼす影響を調査、解析、評価する能力を育成し、持続的循環型社会の創造に貢献する人材を養成することを目標としている。持続的循環型社会の創造に貢献するにあたって、あなたが本専攻で何を学び、将来どのような人になりたいかについて、あなたの考えを 400 字程度で述べなさい。